

令和3年度  
事業計画書

居宅介護支援事業所

大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所

## 1. 事業の内容

事業の指定	居宅介護支援事業所
事業の名称	大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所
指定番号	2874007582
施設の所在地	〒671-1146 姫路市大津区大津町一丁目 31-111 TEL 079-236-8180 FAX 079-236-3180
事業開始	平成26年4月1日
管理者	管理者 矢内ゆり
通常の実施地域	姫路市・太子町
営業日	月曜日～土曜日（日曜・祝日・12/29～1/3は定休日） （業務日外の電話相談については、転送電話にて対応する）
営業時間	9:00～17:45 （業務時間外の電話相談については、転送電話にて対応する）

## 2. 事業目標

次に掲げる年度目標の具体的な対応策を周知・実行し、理念の実現を目指す。

目 標	<b>感染症予防対策を講じるとともに利用者ごとに異なる身体や病状、生活、家族状況を踏まえつつ、意向に副ったケアマネジメントを行うことで、一人ひとりに応じた自律と生活意欲の向上を図る。</b>
理 由	意向に加え、抱えている課題と置かれている立場や環境が利用者ごとに異なることを十分に理解している中、一人ひとりが望む生活が継続できるように個別性を大切にしたい支援に取り組みたいため。 コロナウイルスに罹患した利用者への対応に加え、PCR検査や感染者発生から営業を休止した居宅サービス事業所などコロナウイルスに関する対応に利用者や家族が不安を抱き、困惑していたことを踏まえ、的確な対応が行える体制作りに努めたいため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアマネジメントの質の向上を目指し、アセスメントの視点を養うため、事業所内外での事例検討の機会を多く作る。</li> <li>2. 災害や感染症発生時に適切な情報をもとに冷静沈着に対応できるように正しい知識を身につけるとともに法人間での連携体制の強化に努める。</li> <li>3. 定期会議で情報を共有し、担当ケース外の把握に努める。</li> <li>4. 非対面でも多職種との連携や情報共有の機会が持てるようにICTの活用方法を学ぶとともにオンライン研修にも参加する。</li> </ol>

### 3. 職員配置

円滑なケアマネジメント業務を行うために次の人員を配置する。

職 種	常勤	フルパート		パート		合 計	
		人数	換算	人数	換算	人数	換算
主任介護支援専門員 (管理者兼務)	3					3	3.0
介護支援専門員	2			1	0.8	2	1.8
合 計	5			1	0.8	5	4.8

### 4. 施設内職員研修

職員の資質の向上を図り、より質の高いサービスを実行していくために、毎月、各委員会が中心となって次のとおり施設内研修を実施する。

月	研 修 名	対 象	研修担当
4 月	倫理及び法令遵守、 個人情報保護に関する研修 人権意識〔身体拘束〕について	全職員	理事長・施設長・事務長 身体拘束虐待防止委員会
10 月	リスクマネジメントについて (リスク意識)	全職員	リスク管理委員会
11 月	感染症について (ノロ、インフルエンザ)	全職員	感染委員会
2 月	介護保険制度について	全職員	施設長
3 月	リスク管理研修	全職員	リスク管理委員会
毎月	伝達研修	居宅介護支援専門員	居宅介護支援専門員

※特別養護老人ホームの施設内研修へ参加する。

### 5. 研修計画

各職員の職種と役割、経験年数に合わせて、習得すべき能力やスキルを明確にし、それに応じた研修への参加を促す。

対 象	研 修 内 容	研 修 名
生活相談員 介護支援専門員 介護主任 ユニットリーダー	・各事業所のリーダーとして、求められる役割と持つべきスキルなどについて	リーダー研修

対 象	研 修 内 容	研 修 名
法人全体	・福祉、介護の専門職として、持つべきマナーなどについて	接遇研修